

## タイの休暇制度

サワディーカー。アジア・アライアンス・パートナー（AAP）の武藤と申します。  
今年度より、岡山県ビジネスサポートデスクを担当させていただくことになりました。  
よろしくお願い申し上げます。  
今回は、タイの休暇制度についてお伝えいたします。

タイで、日本の労働法に相当する法律は、労働者保護法と呼ばれており、この中に休暇についても定められています。以下、順にご説明させていただきます。

### 【年次有給休暇】

休暇と言えば有休、年次有給休暇ですが、タイの有休日数は、満1年以上継続して勤務した場合に1年につき6日以上、と定められています。日本の有休数は年に20日ほどですので、それに比べますと、タイは半分以下の日数です。

会社は、勤続1年目に有給を与える必要はありませんが、実際には多くの会社が勤務期間に応じて有給を与えています。

### 【病気休暇】

有休とは別に、疾病の際に取ることができる休暇です。この休暇は、年間30日までは有給で取ることができます。3日連続して休む場合には、会社は診断書の提出を従業員へ要求することができますが、2日以下の場合には義務付けられてはおりませんので、自己で体調不良だと判断したのち、上司へ連絡をした上で休暇を取るのが通例です。30日の有休ですので、頻繁に病気休暇を取得する従業員に頭を悩ませている会社もあるようです。しかし、法律で定められている以上、この権利を制限することはできません。この休暇はタイ語で「調子がよくない」を意味するマイサバイ休暇、とも呼ばれています。日本では休みを取りにくいとも言われていますが、郷に入れば郷に従えで、タイの風潮に合わせてマンペイライ（問題ない）の精神で受け入れることも会社にとっては大事であるのかな、と個人的に思います。

### 【出産休暇】

一回の妊娠につき、90日※まで（内45日有給）の出産休暇を取得することが可能です。タイには育児休暇はないため、多くの女性が、出産後短期間のうちに仕事復帰をしています。  
※法改正が予定されており、98日に延長されます。

### 【出家休暇】

仏教国のタイならではの休暇、出家休暇です。この休暇は法律では定められてはおりませんが、比較的多くの会社が自主的に設けています。休暇期間には会社ごとに異なるため一概ではありませんが、1週間から3か月の間で設定するのが一般的のようです。

私用で銀行へ行った際、以前対応してくれた係の方がいなかったのが今日は休みなのかと聞いたところ、出家中だと言われ、「本当に出家休暇を取り出家する人がいるのだな」と驚いたことを覚えています。後日、再び銀行へ行ったところ、その方は出家から戻られ、坊主頭になっていました。

### 【兵役休暇】

タイ人男性には兵役の義務があり、検査・軍事訓練・招集のために年間60日まで有給で取得することが可能です。ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、タイは徴兵制で、くじを引いて入隊者を定める制度があります。赤いくじを引いた者は約1、2年、軍人として務めることとなります。一方、兵役休暇は、予備役として登録された者が短期間で軍隊に招集される際に取得可能な休暇です。

この他にも、用事休暇、不妊手術休暇、研修・技能開発休暇、年少労働者の研修休暇、があります。

ご参考（一部を抜粋）

休暇	説明	有給の有無
病気休暇	傷病の事実に基づき、休暇を取得できる。 *通院の場合に認めている会社もあり。	年間30日まで有給
兵役休暇	法律による点呼、訓練、演習等の場合、休暇を取得できる。	60日以内まで有給
用事休暇	公官庁での用事等のための休暇。会社が自由に定めることができる。 ※年3日の有休に改正予定	経営判断
出産休暇	休日を含め、90日の休暇。 ※98日に改正予定	45日まで有給
不妊手術休暇	不妊手術のための休暇。	医師が定めた期間は有給
研修・技能開発訓練休暇	省令で定める規則および手続に従い、研修または技能を開発するために休暇を取得できる。	経営判断
年少労働者の研修休暇	15歳以上18歳未満の労働者は、生活および労働の質を向上させるため、労働局長が認定する研修に参加するため、休暇を取得できる。	年間30日まで有給

※労働者保護法を元に作成

▶ タイ経済指標

項目	単位	2016	2017	2018	2019
GDP 成長率	前年比ベ(%)	3.4	4.0	4.1	4.1(18年12月)
人口*	千人	67,506	67,697	67,869	67,894(2月)
労働者の数*	千人	37,792	37,716	38,353	38,498(3月)
失業率**	%	0.99	1.18	1.06	0.90(3月)
最低賃金*	バンコク	300	310	325	325(4月)
	チョンブリー	300	308	330	330(4月)
	アユタヤー	300	308	320	320(4月)
	ラヨー	300	308	330	330(4月)
賃金:全国製造業の平均	パーツ	12,402	12,473	12,831	13,036(3月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	0.19	0.67	1.06	0.75(3月)
中央銀行政策金利*	%	1.50	1.50	1.75	1.75(3月)
普通貯金率**	%	0.47	0.47	0.47	0.47(3月)
ローン金利(MLR) **	%	6.47	6.35	6.32	6.32(3月)
SET 指数*	1975年:100	1,542.9	1,753.71	1,563.8	1673.52(4月)
パーツ/100円**	パーツ	32.53	30.27	29.26	28.67(4月)
パーツ/米ドル**	パーツ	35.30	33.9	32.31	31.67(4月)
円/米ドル**	円	108.8	112.2	110.4	110.2(3月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	765,593	869,763	1,041,311	271,542(3月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,688	1,227	1,469	1,469(18年12月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億パーツ	861.3	625.08	549.48	549.48(18年12月)

\*期末、\*\*平均

[出展 : NESDB, BOT, MOL, SET, BOI]

岡山県タイビジネスサポートデスク

*Asia Alliance Partner Co., Ltd.*

所在地 : 1 Glas Haus Building, 12<sup>th</sup> Floor and Room 502, 5<sup>th</sup> Floor, Soi sukhumvit 25,  
Sukhumvit Rd., Klongtoey Nua, Wattana, Bangkok 10110 Thailand

担 当 : 武藤 友実 (むとう ゆみ)

「岡山県タイビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のタイでの事業展開を支援しています(岡山県から [Asia Alliance Partner Co., Ltd.](#) に業務を委託)。

ご利用に当たっては、「岡山県タイビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、[岡山県産業企画課マーケティング推進室](#) (電話 086-226-7365) までご相談ください。